

YAおすすめ ブックリスト



第37号 2020.12 発行
くにたち中央図書館

イラスト：YA すたっふ あかり

YA すたっふミーティング の様子を図書館HPで 見てみよう！



毎月1回行っている
YA すたっふミーティング。

今年度から、活動の様子を図書館ホームページで報告しています！

今年度はコロナウイルスの感染対策で、オンライン会議アプリ「Zoom」を使ってオンラインミーティングをしているので、その時の様子も載っているよ。すたっふがいつもどんな活動をしているのか… 気になった人は報告ページを覗いてみてね！

◆くにたち図書館 YA ページ

<https://www.library-kunitachi.jp/youngadult/>

◆YA すたっふ活動報告ページ

[https://www.library-](https://www.library-kunitachi.jp/youngadult/report)
[kunitachi.jp/youngadult/report](https://www.library-kunitachi.jp/youngadult/report)

タイトルひみつ、
なかみもひみつ！

YA すたっふ&くにたち図書館企画

ズラインドブックフェア

〈期間〉2021年1月4日(月)～1月31日(日)

〈場所〉中央図書館1階 今月の本棚

YA すたっふと図書館職員がおすすめ本を選びました。わたしたちがネタバレしないように書いた紹介文だけが、本を選ぶヒントです。

なんと、今年は利用者のみなさんがおすすめしてくれた本もあります！

年初め、どんな本と出会えるかな？
福袋みたいに、ドキドキしながら選んでね！



Y A担当が選んだ☆



おすすめ本紹介



『どうぞ愛をお叫びください』

(武田綾乃：著/新潮社/2020.6)

本書は、男子高校生4人が
YouTuberになるお話です。

動画編集が趣味の「僕」は、
「YouTuberやろうぜ」と
いう幼馴染の一言がきっかけで
ゲーム実況者になります。

メンバーは、明るいリーダー
“ノブナガ”、激しいツッコミが特徴の“田村ま
ろ”、飄々としたイケメン“そうせき”、そして
自分に自信のない「僕」こと“ばしょー”。試行
錯誤の末に彼らは人気実況者となりますが、人
気が高まるにつれ、4人の間には不穏な空気が
流れ始めます。爆発的に伸びる動画再生回数、
「いいね」とアンチの応酬の中、やがてある事
件が彼らを襲います。

高校生の友情や恋をまっすぐ描いた爽やかな
青春小説です。YouTube やゲームが好きな人
もそうでない人も、この4人のことをきっと好
きになると思います。



『世界とキレル』

(佐藤まどか：著/あすなろ書房/2020.9)

SNSにハンドルネームで
アカウントをつくり、千人を
超えるフォロワーを「友達」
と呼ぶ、主人公の舞。
常にSNSをアップすること
を意識して生活しています。

そんな舞が夏の林間学校に参
加することになりました。いとこの鏡花ちゃん
の付き添いのつもりで気楽に参加を決め、森の
中のレトロな洋館での生活を、SNSにどう発信
するかワクワクしながら想像していたのですが…
現地についた途端、スマートフォンや持
ってきた大好きなお菓子までも預けることに。
他の個性的な参加者とともに用意された服装に
着替え、同じプログラムを過ごすことに不満を
爆発させる舞がとった行動は？ 林間学校によ
ってキレた舞の世界はどうなるのでしょうか？



『ふるさとって呼んでもいいですか』

～6歳で「移民」になった私の物語～』

(ナディ：著/大月書店/2019.6)

著者の実話です

イラン人少女のナディは6歳
のときに、出稼ぎ労働の両親と
二人の弟と来日します。イラン
で見ていた日本のアニメはイラ
ン語だったのに、日本に来たら言葉が通じな
い！チーズだと思ったのに「トーフ」、何こ
れ!?

言葉や習慣の壁ばかりだけど、友達ができて
生活にも慣れたナディ。日本語もぺらぺら。で
も、外見で外国人扱いされることも度々。

ナディさんのリアルな実話に、来日する人の
気持ちや苦労を全然知らなかったと気が付きま
す。「外国人」って何でしょう。1984年生まれ
で来日から30年が経つナディさんは、「外国
人」ですか？



『パンツ・プロジェクト』

(キャット・クラーク：著 三辺律子：訳/
あすなろ書房/2017.10)

主人公のリヴは、見た目は
女の子だけれど自分のことを男
の子だと思っているトランスジ
ェンダー。中学生になった彼は、
「女子はスカートを着用する」
という制服のルールに疑問を感
じ、校則と闘うことを決意します。

クラス的女子からいじめられ、幼馴染の親友
からも遠巻きにされてリヴは深く傷つきます
が、「自分らしく生きたい」とひたすらに前を向
きます。そんなリヴを理解し、一緒に闘おうと
してくれたのが隣の席の男子、ジェイコブ。こ
の二人の友情に、何度も胸が熱くなりました。

リヴはジェイコブや賛同してくれた仲間と共
に「パンツ・プロジェクト」なる大計画を思い
つきます。

さあ、リヴの計画は成功するのでしょうか？



上記の本は、くにたち図書館に所蔵しています。貸出中の場合は、予約をしてね☆